

社協だより

平成29年3月発行

社会福祉法人
対馬市社会福祉協議会

〒817-1201 長崎県対馬市豊玉町仁位94-5
TEL 0920-58-1432 FAX 0920-58-1183
E-mail tsushima-syakyo@oregano.ocn.ne.jp
ホームページ <http://www.tsushima-city-shakyo.jp/>

対馬市社協 検索 



「介護職員初任者研修会」無事終わる



昨年10月1日に開講した「介護職員初任者研修会」が1月21日に閉講式を迎えました。受講者20名は、3ヵ月半にわたり、18日間、106.5時間の講義・演習、23.5時間の通信課程を修了されました。

通信課程を含めた130時間の講義・演習は気が遠くなるほどの時間を体験されたと思います。今回の受講者の内、すでに介護施設等に就任されている方はスキルアップを、これから介護の仕事に就く方、就こうと思っている方はぜひ、市内の介護施設等で就任頂きたいと思ひます。

最後に講師を務めて頂いた方々に感謝申し上げます。

*介護職員初任者研修とは、従来の「訪問介護員養成研修2級課程」（通称：ヘルパー2級）が平成25年度より「初任者研修」と名称変更しました。

今回の主な内容

- 福祉作品展表彰 …… 2～3
- 社会福祉大会・文化の集い …… 4
- 結婚相談所通信 …… 5
- 地域福祉活動計画 …… 6
- 寄付者御礼 …… 7
- 無料法律相談・お知らせ …… 8



▲《ポスター》小学生低学年の部
最優秀賞 居村 祐侑さん



▶《絵画》小学生低学年の部
最優秀賞 橋井 聡さん



▶《ポスター》小学生高学年の部
最優秀賞 三槻 心乃さん



福祉作品展

入選作品紹介

12月11日(日) 対馬市公会堂にて福祉作品展を福祉に対する理解を深め、活動の普及拡大と温かいたすけあいの心の輪を広げる為、福祉について考えるきっかけづくりの一環として作品を募集し、作品の展示を行いました。
本年度は小中高校生を対象に標語・ポスター・絵画・作文の部門で「福祉」をテーマに、合計427点もの作品が寄せられました。これらの作品は厳正な審査のうえ、次の通り入選作品が決定しましたのでご紹介します。

- ### 小学生低学年の部
- 最優秀賞 鶏鳴小学校 1年 橋井 聡さん
 - 優秀賞 東小学校 1年 長野 蓮志さん
 - 佳作 豊玉小学校 2年 酒井 悠利さん
 - 優秀賞 豊玉小学校 5年 小島 琉輝さん

絵画



- ### 中学生の部
- 佳作 豊玉中学校 1年 平山 璃希さん
 - 豊玉中学校 1年 村瀬 文菜さん

- ### 小学生高学年の部
- 最優秀賞 仁田小学校 4年 三槻 心乃さん
 - 優秀賞 豊玉小学校 5年 松井 優樹さん
 - 佳作 大船越小学校 2年 阿比留唯葉さん
 - 優秀賞 豊玉小学校 2年 臼井 朝菜さん
 - 最優秀賞 豊玉小学校 2年 居村 祐侑さん

ポスター



最優秀賞の作品を
ご紹介します。

「支えられる側から支える側へ」
上対馬高校 一年 神宮伊吹

僕は先日病院へインターンシップに行きました。体を自由に動かすことのできない方のお世話を体験しました。自分は足を骨折したことがあり、世話をしてもらっていた側だったので今回の体験で自分が周りの人々にどれだけ尽くしてもらっていたのかが分かりました。体に全く力が入っていないので移動させる時などはかなりつらかったです。さらに、お年寄りで体が弱っていたり、ケガをされている方も多かったのでかなり注意しました。もし落ちてしまったりしたら、更にケガが悪化し、もしかしたら亡くなってしまってもいるかもしれないので、かなり責任のある事だと感じました。ただ世話をされているだけでは感じる事ができない感謝の気持ちも生まれ、今回の体験は三日間という短い時間でしたが、僕の人生のなかでも忘れることのできない時間になりました。

人間は誰でも歳を重ねます。これまでの僕は自分の周りにいる人々が年をとっていつか元気がなくなってしまうことが、怖くて、不安で、仕方ありませんでした。ですが、今回の体験で自分の心の中に今までとは違う前向きな気持ちが生まりました。自分がこれまでに見たから支えてもらった恩を返していきたいと思います。これからは自分が支える側の人間になっていかなければならないのでは強く思いました。自分が不安に陥るのではなく、他人の不安を取り除いてやれるような人になりたいです。

標語

小学生低学年の部

最優秀賞 **えがおはね** みんながもってる **金メダル**
豊玉小学校 2年 田口 凱大さん

優秀賞 **おじいちゃんの つねがわりに わたしの手**
鶏鳴小学校 3年 平山 咲さん

佳作 **「だいじょうぶ?」 ゆづきをだして わたしから**
豊玉小学校 2年 長郷 凜さん

やさしい気持ち 集まればきつと 大きな力
厳原小学校 3年 伊原 詩さん

小学生高学年の部

最優秀賞 **えがおはね** 心のとびら **ひろくカギ**
豊玉小学校 4年 田口 心菜さん

優秀賞 **だいじょうぶ? その一言が 助け合い**
豊玉小学校 4年 武田 真依さん

佳作 **めぞそつよ** 孤独をなくす **まちづくり**
金田小学校 6年 鈴木 愛梨さん

中学生の部

最優秀賞 **気付いて** 一言 **大丈夫?**
豊玉中学校 2年 武末 誉輝さん

優秀賞 **車いす** あなたの苦勞を **知りました**
厳原中学校 2年 梅野 彩さん

佳作 **笑顔はね** 明るい未来の **近道だ**
厳原中学校 3年 齊藤 美優さん

踏み出そう 自分のために **誰かのために**
豆酸中学校 2年 内山みなみさん

作文

中学生の部

最優秀賞 **「曾祖母と私」**
厳原中学校 3年 立花 美優さん

優秀賞 **「僕を感じた身近な福祉」**
厳原中学校 3年 安田 栄真さん

佳作 **「障害者の生活」**
厳原中学校 3年 瀬戸口由佳さん

佳作 **「福祉について」**
厳原中学校 3年 築城 里菜さん

佳作 **「対馬の今」**
上対馬高校 1年 庄司 未侑さん

優秀賞 **「支えられる側から支える側へ」**
上対馬高校 1年 神宮 伊吹さん

佳作 **「福祉とは」**
上対馬高校 1年 梅野 愛珠さん

佳作 **「福祉とは何か」**
上対馬高校 1年 糸瀬 寧々さん

佳作 **「思いやりあふれる対馬」**
上対馬高校 1年 脇本 菜羽さん

佳作 **「障がい者事件について考えた事」**
上対馬高校 1年 古藤 享悟さん

「曾祖母と私」

厳原中学校 三年 立花 美優

私には今年八十五歳になる曾祖母がいます。曾祖母は足が悪くなり、家中でも杖をつけて生活し、一日のほとんどをベットのうえで過ごしています。一人でできないことが多くなり、何かあればすぐに私を呼びます。その度に名前を間違えられたり、何回言っても伝わらなかつたりして、自分の好きなことをしている途中で来てくれるのに嫌になってしまふことがたくさんあります。だけど、私が何かしてあげたら、こんなに私が嫌と思っていることも知らないような満面の笑みで「ありがとう」と言ってくれます。

そんな曾祖母は週に二回程度、介護施設に通っています。利用者が多く毎日に行くことができないそうです。この前、久しぶりに曾祖母に会いに行った時に、曾祖母から「迷惑じゃない?」と聞かれて、言葉につまってしまいました。

曾祖母は、私たちのことを気遣って、だれに頼んでいいのか分からないというような不安な顔をしていました。それを見た私は、いつも曾祖母が向けてくれるような満面の笑みで、「そんなことないよ。何でも言っただけ。」と言いました。すると、曾祖母はとても嬉しそうに表情が変わっていました。

曾祖母のように介護施設が少なく、困っている高齢者の方々はたくさんいると思います。だから、もっと介護施設を増やす必要があると思います。でも、それだけではなくて、やっぱり一番落ち着くのは家だと思っし、一番頼れるのも家族だと思っし、だから、介護施設だけに頼らず、家族全員で支え合っしていきたいです。また、自分ができることは笑顔で対応してあげたいと思っしました。

第3回 対馬市社会福祉大会 開催

昨年12月11日（日）対馬市公会堂で「人と人がつながり、支え合う対馬（しま）づくり」をテーマに第3回対馬市社会福祉大会を開催いたしました。

3回目となる今回は「上対馬町太鼓保存会 対馬愛鼓連」による力強いアトラクション、ダニエル・カール氏による「今、できること～がんばっぺ！オラの大好きな日本～」の記念講演が行われ、会場は大きな拍手や歓声に包まれました。

また、社会福祉に関し功績顕著な方及び市民の模範となる善行があった方を表彰する対馬市社会福祉協議会会長表彰や同時開催の福祉作品展の表彰、作文の部入賞者からの発表もあり、福祉について考えていただく重要な機会となったと思います。

ご来場いただいた皆さま、企画運営にご協力いただいた皆さまに深く感謝申し上げます。



上対馬町太鼓保存会 対馬愛鼓連



ダニエル・カール氏

対馬市社会福祉協議会会長表彰

●善行、篤行にあるもので市民の模範となるもの（団体2団体、個人3名）

【団体】 地域で子育てを楽しむ会 玄海つつじの森つくろう会

【個人】 《巖原町》田中正賢氏 《美津島町》田中将嗣氏 森久義氏

●社会福祉事業の発展向上に寄与したもの（2名）

《巖原町》西川輝子氏 《峰町》田口徹氏

●民生委員・児童委員功労者（32名）

《巖原町》古瀬宙氏	栗山奉子氏	畑島留美子氏	中田キミヨ氏
庄司幹雄氏	野中和代氏	高松茂人氏	木屋むつ子氏
《美津島町》國分利雄氏	神宮功男氏	藤邦子氏	黒岩喜行氏
奥村和敏氏	小島岩樹氏	豊田涼子氏	
《豊玉町》長里正敏氏	長岡豊明氏	阿比留善常氏	浦田義一氏
《峰町》多田仁美氏			
《上県町》小崎文子氏	阿比留國治氏	島本七恵氏	小宮貞司氏
《上対馬町》小宮原美富氏	板井達夫氏	大石洋子氏	古藤周司氏
扇祥氏	比田勝三博氏	原田嘉雅氏	江藤幸治氏

●社会福祉協議会役員功労者（2名）

《巖原町》鍵本妙子氏 《美津島町》米田民生氏

●社会福祉団体及び社会福祉施設役員功労者（4名）

《巖原町》内山亀治氏（瀬老人クラブ） 三山清喜氏（久根田舎老人クラブ）
 《峰町》岡野計政氏（峰地区手をつなぐ育成会）
 《上県町》小田浄氏（上県地区身体障害者福祉協会）



ボランティアフェスティバル

12月11日（日）、対馬市公会堂において、市内で活動している各種団体の情報共有と市民への啓発活動を目的としたボランティアフェスティバルが第3回対馬市社会福祉大会と同時開催されました。出展団体による活動発表や物品販売、バザー等が実施され、多くの来場者で賑わいました。ご協力いただきました関係機関の皆さまを始め、ご参加いただきました皆様へ厚くお礼申し上げますと共に、当会への入会、ボランティア活動に興味がおありの方は、ご一報ください。



〈連絡先〉 対馬市民ボランティア連絡協議会・対馬市社会福祉協議会 TEL 0920-58-1432

対馬市社会福祉協議会

結婚相談所通信

結婚カウンセラー
野田亜希子です。

対馬市社会福祉協議会では、イベント、お見合い、カウンセリングを通して独身の方々をサポートしています。今回は、実際にサポートしている相談員の方々と、結婚について、サポートについて語り合いました。



♡ 人口減少という現実

月に一度公表される県内の人口数。2017年1月現在の対馬市の人口は、30,719人。前月から24人、5世帯が減少しています。県内全体の人口は、1年で約1万人のペースで減少を続けています。数字だけを聞いてもピンとこない人が多いと思いますが、全国的に人口減少が一番の問題です。どんなに「いい町づくり」を掲げ、頑張っても、人がいなければ「町」は、なくなってしまうのです。いつまでも、自分の住む町、故郷はあってほしいものですね。

♡ 結婚というモノ

「結婚は絶対しなさい！」とは言いません。でも「結婚はいいもの」「できればしてほしい」と語るのは、相談員の方々。周りの話や、状況を見て、結婚に対して悪いイメージや、不安もあると思います。「それでも結婚を勧めるのは、結婚はいいものだからなんですよ」「でも、勧める側にも責任が伴うので、私たちも真剣に相談を受けますし、紹介もよく考えます」相談員の方々は真剣に語ります。

本当に結婚を望んでいる人に、出会いのチャンスを作り、後押しができる相談員でありたいと話します。

♡ 新たなシステム

多くの人にチャンスを広げられるように、独身であれば、誰でもお見合いができるシステムも作りました。お見合いに興味のある方は、お近くの相談員、または社会福祉協議会結婚相談担当まで直接ご連絡お待ちしております。

結婚カウンセラー 野田亜希子

第2期対馬市地域福祉活動計画

～自立と共生 心が輝く 元気な対馬～

地域福祉活動計画とは、地域福祉の課題や意見を踏まえて、その解決に向けて「地域の主体である住民」や「地域で活動する団体・グループ」の参加・協力を得ながら地域福祉を推進するために対馬市社会福祉協議会が策定する計画で、市民の視点から地域福祉活動の行動計画を策定することを目的としています。

第2期対馬市地域福祉活動計画では、5つの基本構想を掲げ、計画を策定しました。今回は基本構想5の内容をご紹介します。



基本構想⑤ 豊かな^{しま}こころを養い、ともに生き、ともに育つ心輝く対馬づくり

一人ひとりの心に寄り添いながら、ともに生き、ともに育つことのすばらしさを実感できる地域社会を目指します。

実施計画 ①

市民に対して、生きること・生きていくことの 意味を考える機会になる学習・啓発活動の充実をはかる

- 自助 市民は、福祉の考え方や歴史を自分たちのこととして捉えて、学習の機会に参加しましょう。
- 共助 福祉の考え方や歴史を学ぶ研修会を計画して、市民の学習と交流を深めることを支援します。
- 公助 福祉に関する知識や理解を深めるための学習の場を拡充するように促します。

実施計画 ②

対馬の良いところ・悪いところを見つけ、良いところは次世代へ継承し、 悪いところは改善し良いところに変えていく、気づきのきっかけを伝える機会を促進する

- 自助 市民は、家族関係を見直して、支え合うことの意味を深く考えていきましょう。
- 共助 子どもから大人までさまざまな年代へ向けた福祉教育の機会を作ることを支援します。
- 公助 子どもと大人の交流の機会づくりを学校と検討することを促します。

実施計画 ③

地域での福祉の在り方、取り組み方を学ぶ機会を充実する

- 自助 市民は、福祉について学びあい、理解を深める仲間を増やしていきましょう。
- 共助 福祉教育にかかわる人材を育成して、福祉教育推進体系を構築することを目指します。
- 公助 福祉・医療・保健・教育機関等との密接な連携体制を構築し、行政の支援や責任を明確に示すことを促します。

-
- 自助 私や家族が取り組むこと。
 - 共助 地域で取り組むこと。
 - 公助 行政が取り組むこと。

御寄付御礼

社会福祉の推進のために、多くの方々から心温まる善意のご寄付をいただきました。

ここに、ご芳名（敬称略）を掲載し、謹んで亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。

お寄せいただきました寄付金等は、各種福祉事業や地域福祉活動の推進のために、活用させていただきます。誠にありがとうございました。
（平成28年12月1日～平成29年1月31日受付分）

上対馬地区

▼白浜 久美江（豊）

（亡・白浜 孝夫）

▼中野 元晴（西泊）

（亡・中野 靄子）

▼山崎 高弘（西泊）

（亡・山崎 鉄雄）

▼和田 豊繁（泉）

（亡・和田 時江）

▼修行 政一（西泊）

（亡・扇 ルイ）

▼比田勝 秀喜（大増）

（亡・比田勝 悦子）

▼日枝 九十九（舟志）

（亡・日枝 典）

▼富 艶（西泊）

（亡・富 茂男）

▼一宮 徳裕（泉）

（亡・一宮 キム）

▼扇 次男（小鹿）

（亡・扇 律子）

上県地区

▼岩 佐孝久（佐須奈）

（亡・岩 佐 千鶴子）

▼島 居 栄實子（佐護西里）

（亡・島 居 アキ）

▼庄 司 茂夫（佐須奈）

（亡・庄 司 ハナ）

峰地区

▼阿比留 洋子（三根）

（亡・阿比留 義照）

▼島 居 市朗（狩尾）

（亡・島 居 忠廣）

豊玉地区

▼長里 繁子（曾）

（亡・長里 儀行）

▼平山 雅登（仁位）

（亡・平山 喜和子）

▼小宮 キヌエ（鏝川）

（亡・小宮 衛）

▼小山 博信（嵯峨）

（亡・小山 直子）

▼古川 月美（曾）

（亡・古川 敬氏）

▼古川 聖子

（亡・古川 聖子）

美津島地区

▼山川 樹志（大山）

（亡・山川 菊枝）

▼中島 健次（鴨居瀬）

（亡・中島 波江）

▼米田 征四郎（雞知）

（亡・米田 文枝）

▼古川 美幸（雞知）

（亡・古川 貞子）

厳原地区

▼竹中 宏幸（田淵）

（亡・竹中 文子）

▼長瀬 利東（榎根）

（亡・長瀬 成子）

▼井手 一陽（久田）

（亡・井手 アキ）

▼徳丸 憲男（大手橋）

（亡・徳丸 末子）

▼財部 久美子（中村）

（亡・財部 貴資男）

▼釜山 祐樹（宮谷）

（亡・釜山 康廣）

その他

▼阿比留 徹

（京都府亀岡市）

（亡・阿比留 ミツ）

一般寄付

▼金 鐘久（比田勝）

▼玄海つじの森つくろう会

（佐保）



無料法律相談日程のご案内

月 日	会場／担当弁護士事務所	月 日	会場／担当弁護士事務所
3月16日(木)	対馬市総合福祉保健センター(美津島) 法テラス対馬法律事務所	5月11日(木)	上県町地域福祉センター 法テラス対馬法律事務所
23日(木)	対馬市交流センター(厳原) 対馬ひまわり基金法律事務所	18日(木)	対馬市総合福祉保健センター(美津島) 対馬ひまわり基金法律事務所
4月20日(木)	峰町保健福祉センター 法テラス対馬法律事務所	25日(木)	上対馬町地域福祉センター 法テラス対馬法律事務所
27日(木)	対馬市交流センター(厳原) 対馬ひまわり基金法律事務所	6月 1日(木)	対馬市交流センター(厳原) 対馬ひまわり基金法律事務所
		8日(木)	豊玉町福祉センター 法テラス対馬法律事務所
		15日(木)	対馬市総合福祉保健センター(美津島) 対馬ひまわり基金法律事務所
		29日(木)	対馬市交流センター(厳原) 法テラス対馬法律事務所

プライバシー・相談内容・秘密は固く守られますので安心してご相談ください!

- * 開催時間は、午後1時～4時までです。
- * 相談を希望される方は、必ず開催前日の午後4時までに予約をお願いいたします。

予約・お問い合わせは、対馬市社会福祉協議会 本所 (TEL0920-58-1432) へ

エコキャップ運動

D'STATION HAMANO INFORMATION.

ペットボトルのキャップで世界の子供にワクチンを届けます。



ペットボトルのキャップをみんなで集めよう!!

ゴミとして処分されるとキャップ400個で3.150gのCO2が発生します。集めたキャップは400個で10%になります。ポリオワクチンは1人20円、20円で1人の子供の命が救えます。あなたの行動が、世界の子供と地球の未来を創ります。

プルタブ回収運動

D'STATION HAMANO INFORMATION.

プルタブが車いすになり、お年寄りや体の不自由な方に寄付されます。



プルタブ 約160万個=800kg → アルミ製車いす1台

缶のプルタブをみんなでたくさん集めよう!!

資源の再利用は勿論、収益金の一部が発展途上国や被災支援活動など、国内外の支援活動に役立っています。

皆様のご協力をお願い致します。

キャップ提供者様へのお願い

エコキャップ運動へのご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。現在提供していただくキャップの中に一部エコキャップ以外の物が混入している場合がございます。ご提供していただいている皆様には、以下の点にご配慮いただきご協力賜りますようお願い申し上げます。



- ① 金属類(アルミ、鉄等)やピン、缶は入れずにご提供ください。
- ② ペットボトル以外のキャップは入れずにご提供ください。
- ③ シールはできるだけ取ってご提供ください。
- ④ 汚れたキャップはできるだけ洗い、乾燥させてからご提供ください。

皆さまの
声や情報をお待ちしています

社協だよりに関するご質問や、その他何かございましたら下記までご連絡ください。また、イベント告知やボランティア活動などホームページへ掲載しますので、身近な情報をお寄せください(^o^)

TEL 0920-58-1432 FAX 0920-58-1183
E-mail tsushima-syakyo@oregano.ocn.ne.jp
ホームページアドレス http://tsushima-city-shakyo.jp/

